

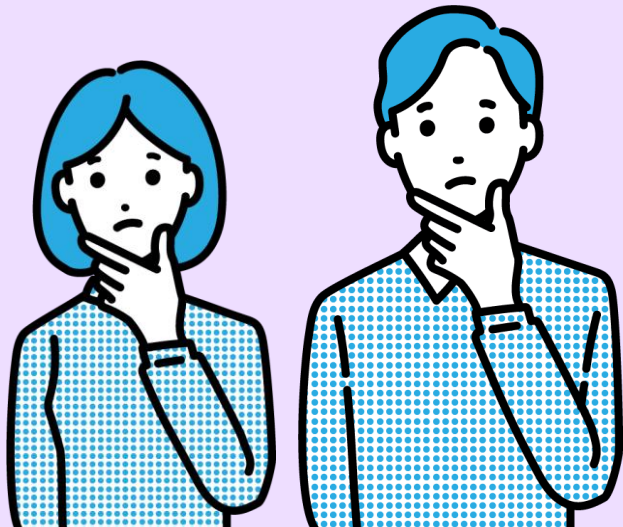


遺伝子・染色体検査研究班

班員募集

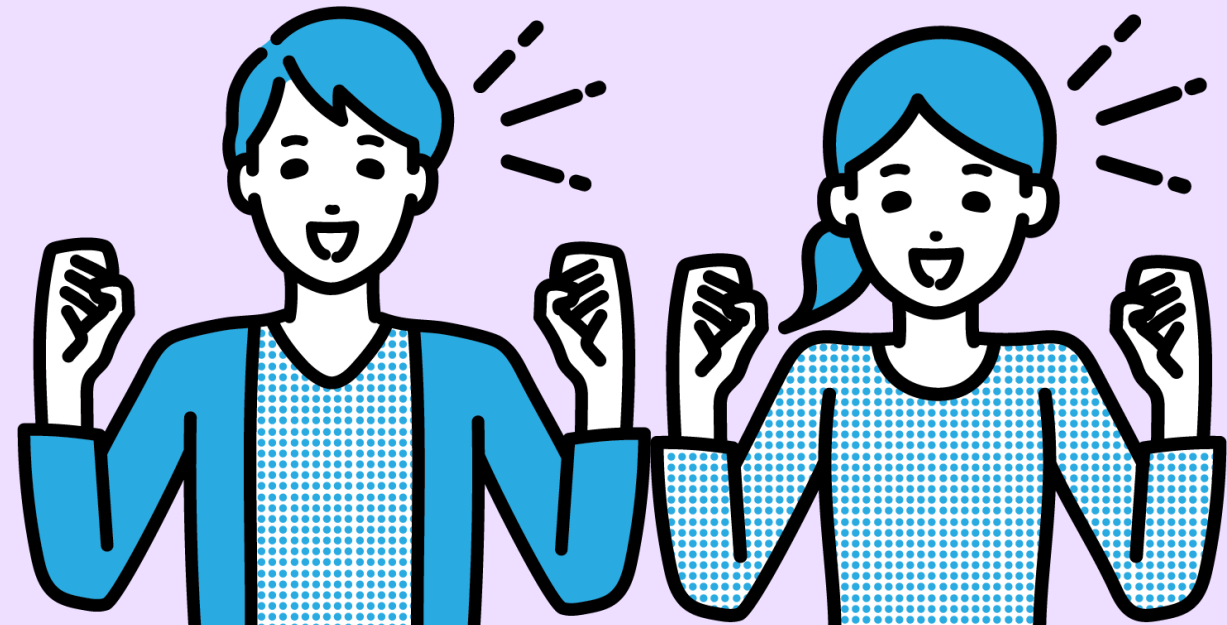
当班は、病理・微生物・遺伝子検査選任・教育など様々な分野の技師の集まりです。

- 遺伝子ってなんか難しそう
- 遺伝子ってよくわからない
- 普段の業務でやっていない
- 敷居が高い気がしてとっつきづらい



遺伝子・染色体検査や遺伝子学的手法を用いた検査は、これから発展していく分野です！

思い切って
班員になってみませんか？



令和4～5年度の活動

- 令和4年7月研究会（オンデマンド配信）
「遺伝子検査を用いた微生物検査の迅速化 ～血液培養編～」
- 令和4年10月 病理班遺伝子班合同講演会（オンデマンド配信）
「がんゲノムについて」
- 令和5年2月研究会（オンデマンド配信） 遺伝子・染色体検査研究班研究会
「令和4年度愛臨技精度管理報告・遺伝学的検査における個人情報への取扱いについて」
- 令和5年7月講演会（オンデマンド配信）
「続・がんゲノム医療について」
- 令和5年12月 基礎講座（現地開催）
「遺伝子検査の基礎」
- 令和5年2月 研究会
「令和5年度愛臨技精度管理報告」

新人サポートセミナー
スキルアップセミナー
精度管理事業
AiCCLS
などにも参画

班員の声

現在班長を務めさせていただいてますYです😊
研究班に入って良かったことは、自施設以外の知り合いが増えること。
分野外のことを勉強する機会も増え、自分の視野が広がります。
微生物担当が少ないので、仲間が欲しいです！！



次期班長のSです🍌
遺伝子検査は自施設で行っていることが少ない場合もあります。
自分も研究班に入って、横の繋がりが増え、
色々な遺伝子分野の勉強ができることや、
困った時に気軽に相談もできるため、仕事にも活用できています。
ぜひ、一緒に活動してくれる人募集です！

班員の声



Iです。

班員になる大きなメリットは、やはり他施設の方と気軽に情報交換ができること、知り合いができることかなと思います。

あとは研究会の企画や精度管理の内容を皆さんと考えたり、講師や司会を担当させていただいたり、班員でないとなかなかできない貴重な経験もさせていただきました。

準備には大変なこともあります、特に班員になりたての頃はこの活動が仕事のモチベーションのUPにも繋がっていたなと思います。

Sです。

技師会の勉強会に参加することでも勉強になりますが、班員として企画段階からかかわることで知らなかったことに気づけたりいろんな視点で考えられるようになったりとより深く勉強になっていると思います。

自分自身日常で職場以外の方と接する機会はあまりないので、班活動を通して班員の方々と交流できるのはとてもありがたいです。



班員の声

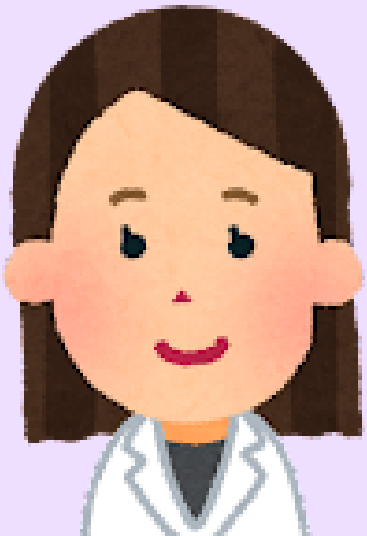
Yです。

認定遺伝子技師や遺伝子分析化学認定士、ジェネティックエクスパートなど遺伝子分野の有資格者も複数名在籍しており、遺伝子領域の勉強・スキルアップ・資格取得をしたい方にはいい機会になると思います。



Mです。

今年度、講演会の担当をさせていただきました。
初めての経験でしたが、周りの班員の方に助けてもらいながら務めることができました。
他施設の方と交流することで、自分の勉強にもなると思います。
参加をお待ちしています。



班員の声



Sです。

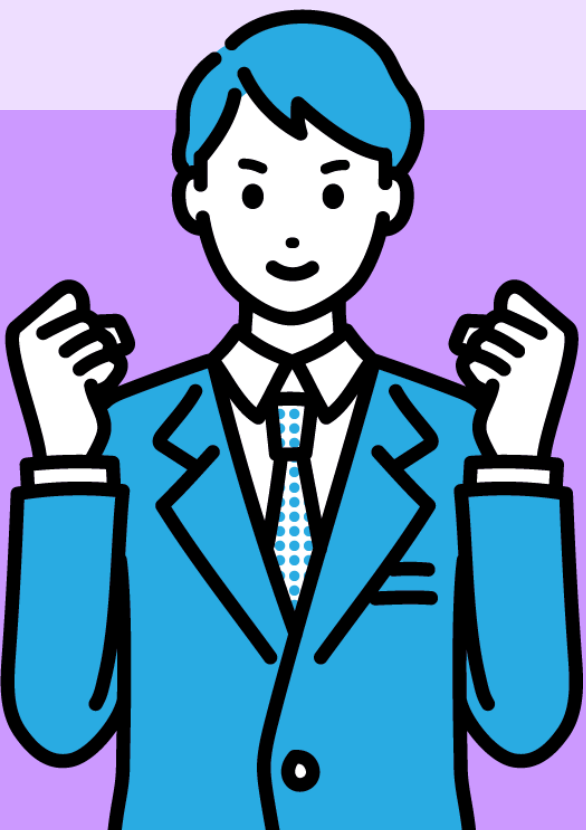
精度管理を3年担当しておりました。

当班の精度管理事業はまだ始まったばかりで、毎年班員の皆さんと模索しながら行っています。

これから作り上げていく分野ですので、新しく参加される方々にもやりたいことにどんどんチャレンジしていただけたらうれしいです。

- 遺伝子検査に携わっている方
- 遺伝子検査に興味ある方
- 遺伝子検査を勉強したい方

そんなあなたを
歓迎します！



一緒に遺伝子・染色体検査研究班
そして愛知県臨床検査技師会を
盛り上げていきましょう！



応募資格

5年以内の日臨技生涯教育履修制度の修了
（令和5年度修了見込みを含みます）

申し込み方法について

下記申込事項①～⑦についてE-mailに記載してお申し込みください。

申込先：（公社）愛知県臨床検査技師会事務所 aamt@aichi-amt.or.jp

- ① 応募研究班名
- ② 会員番号
- ③ 氏名
- ④ 施設名・所属
- ⑤ 施設住所・電話
- ⑥ 応募分野の業務経験年数・応募動機
- ⑦ 日臨技生涯教育研修履修報告の修了証明令和元～4年度何れか1枚を添付。

令和5年度修了見込み者は令和5年度の履修証明書を添付。

※基礎教材（60点以上）＋専門教材（140点以上）＝合計200点以上

申込締切

令和6年
2月19日(月)